



世界へのプレゼントになろう

2015～2016 年度

国際ロータリーのテーマ

Weekly Report

小諸浅間ロータリークラブ

- ◆例会日/週火曜日 12:30～13:30 ◆例会場/小諸市鶴巻 音羽
- ◆事務局/〒384-0025 長野県小諸市相生町 1-2-12 エイワンビル 2 階
- ◆会 長 / 渡辺 頼雄 ◆副 会 長 / 掛川興太郎
- ◆幹 事 / 前田 博志 ◆ガブ広報・情報委員長 / 矢島 栄一



NO. 1307 平成28年2月16日

◆点鐘	渡辺 頼雄 会長
◆SAA	黒澤 明男 委員
◆ソング	奉仕の理想
◆ゲスト	小泉重好様(小諸市生活環境課長)

【会長挨拶】 渡辺 頼雄 会長

14 日、1M 大勢の皆さんにご参加頂き誠にありがとうございました。

都合により欠席させて頂きました。皆様方の 1M 報告で勉強させて頂きたく思います。

ベトナムと電話しました。2/6～2/14 がテト正月休み。休み明けの様子を確認した訳であります。テト明け退職者 10%～15%と言われていた頃もありましたが、今は 5%位の様であります。

中国経済減速、韓国、台湾も良くないことを敏感に感じ取っております。

ベトナムの製造業の社員もだんだん落ち着いているようであります。

当社のテト正明け退職率 昨年 3.8% 今年 3.1% まずまず安定しております。

社員の採用活動についてお話をさせて頂きます。日本の採用活動はインターネット、リクナビ、マイナビであったり、県の中央会企業ガイダンス、職安主催、市主催の合同就職説明会であったり、勿論 高校・短大・大学への訪問、インターンシップの受入、そして会社への見学会と色々な工夫をして学生の採用を行っています。

ベトナムの採用活動 公的な職業紹介機関に照会することが原則になっています。

新聞広告があります。インターネット広告があります。正規登録の人材紹介会社があります。

勿論 大学・専門学校・職業訓練学校へ直接行って募集を行います。そしてインターンシップの受入を積極的に行っております。また会社の門扉へ張り紙がよく見ら

れます。

ちなみに現在の月の給与	国の定め	実際の姿
ワーカー	22,000 円	35,000 円
エンジニア	45,000 円	68,000 円
中間管理職	100,000 円	150,000 円

旧正月を明け、どこも新年良い年になるよう、願いたいと思います。

【幹事報告】 前田 博志 幹事

1. 望月宗敬ガバナーより「2016～2017 年度地区研修・協議会」開催について

日時 4月3日(日) 受付 9:00

本会議・分科会 10:00～16:00

場所 松本大学

分科会 次期会長・幹事部会・次期会員増強部会
 次期広報・情報部会・次期職業奉仕部会
 次期社会奉仕部会・次期青少年奉仕部会
 次期国際奉仕部会・次期R財団部会
 次期米山記念奨学部会

《本日の配布物》

週報 1306 号、理事会報告、2016～2017 年度委員会構成表

◆出席報告 中河 邦忠 委員

会員数23名 出席義務者20名 免除者3名

本日	出席	17名	
	事前 MU	0名	85.00%
前々回(2/2)	MU	1名	90.00%

◆委員会報告

クラブ運営委員会 小林 秋生委員長

3月1日(火)創立夜間例会 18時より

大勢のご出席お願い致します。

◆ラッキー賞

NO. 17 工藤 泰一君

◆ニコBOX 小林 秋生 委員長

黒澤 明男君	小泉課長の話し、楽しみにしております。
小林 秋生君	2日前より18℃で4月から5月の陽気、今日はまた冬に戻り、朝は-5℃でありました。皆さん風邪にご注意

工藤 泰一君	ラッキー賞、有難うございます。
渡辺 頼雄君	IM、欠席すみません。
前田 博志君	IM、ご苦労様でした。
渡辺 文夫君	本日の卓話、小泉課長様ご苦労様です。

◆【本日のプログラム】「新ゴミ処理場 クリーンヒルこもろについて」

小諸市生活環境課 課長 小泉 重好様



施設の紹介

地域とともに歩む施設へ

ごみ処理施設の建設と運営には、地域の皆様のご理解とご協力が必要不可欠です。

そこで、建設地の選定から地域の皆さんに参加いただくため、平成20年10月に建設候補地を公募することから、小諸市ごみ焼却施設「クリーンヒルこもろ」の建設事業は始まりました。

そして、建設候補地を公募したところ、8箇所から応募をいただき、平成21年3月に「建設候補地検討市民会議」を組織して検討を進め、平成22年3月に菱野区稲荷地区を建設地に決定しました。

施設計画の策定も、「市民検討会議」を組織するとともに、地元の皆さんの意見を計画に反映するため、地元・菱野区の皆さんに「菱野区ごみ焼却施設検討委員会」を組織していただきました。

また、小諸市は、生ごみの分別をはじめ多くの分別を行い、ごみの減量化・資源化を進めてきました。これに対応すべく、クリーンヒルこもろでは、民間事業者の持つノウハウを最大限活用し、効果的な処理を行うことのできるDBO方式(設計・運営の一括発注方式)を採用しています。

今後、クリーンヒルこもろの利活用を進め、環境学習の発信拠点に位置づけるとともに、開かれた施設運営によって、地域とともに歩む施設を目指していきます。

施設の特徴

焼却施設

安全で安心な環境にやさしい施設

リサイクル施設

ゴミに含まれる資源を回収する施設

環境学習

循環型社会の推進を図ります

温浴施設

ごみの焼却で発生する余熱を有効利用



次週のプログラム:

2月23日「IM・会員セミナー報告」

次々週のプログラム:

3月1日「創立夜間例会」